

質問
QUESTION回答
ANSWER

おきあき 昭夫 井 確

どうする、少子化対策、人口減少対策を

企業誘致や高速バス停など持続可能なまちづくりに取り組みます

〔町長〕

質問

第五次総合計画も後半期に入り、

美しい花を咲かせ実をつける時となりました。

今、私たちに課せられた難問は幾つかありますが、どの地域も一番問題にしているのは、人口減少に歯止めをか

ける対策ではないでしょうか。

未来の子どもたちが安心して暮らせる町づくりにするために何が必要かを考える時期ではないでしょうか。

幸い当町は、ここ数年1万5000人前後の人口を確保していますが、今後もこの数字が続くとは考えられません。

国内の総人口も年々減り、他市町も同じ悩みの中、いろいろ施策を練り、人口減少に歯止めをかけようと必死です。

この競争に打ち勝つには、他の自治体に勝る政策と迅速さが必要ではないでしょうか。企業誘致、観光開発、歴史の掘り起こし、空き家の有効活用、教育環境の充実、子育て支援と安心・安全な町づくり、魅力ある町づく

りをするために取り組むべき事項は数限りなくあります。

五次総の計画の中にある程度記載してありますが、どの項目も具体性に乏しく思います。大都会からの移住者は、25万人を数えています。住みよい町、魅力ある町にするにはどうあるべきか。早急な結論を出し行動することが大切です。

当町はスマートICも開通し、予想を上回る利用者があると聞いています。また地域間幹線バスも運行され、最寄りの駅を始め、地域の施設への乗降が便利になりましたが、当初の計画通りの利用者があるのでしょうか。運行状況等見直して、有効な活用が望まれます。いずれにしても、他市町に勝る政策と迅速さが勝利をつかむ切り

札です。お金がなければ、知恵と汗を出して「若者や子どもたちを優しく包摂するまちづくり」に全力を傾けて実現できることを切望します。

そこで、少子化対策、人口減少対策に、具体的な考えをお聞かせ願いたい。

回答 当町の人口動態は、この10年間で出生数と死亡数を比べると死亡数が多くなり逆転しています。特に最近では自然減が定常化しています。それでも1万5000人台を保っているのは、年間50世帯前後が転入されている結果です。子育て、教育環境、立地の良さが起因しているものと推察します。人口減少は全国的な現象であり、今後も社会増で補うしかないと思います。そのためには雇

用の場を作ることが最も重要と考えます。優良企業の進出に力を入れると同時に、地域バス路線の運行、また名古屋圏への高速バス停の立ち上げ等も検討し、定住者確保に努めていきます。



安八町に進出する企業